

学校名	学年	教科
川越中学校	1年	理科

1. 学習のねらい等

学習のねらい	○ 校庭や学校周辺の生物の観察を通して、いろいろな生物がさまざまな場所に生活していることに気づき、基本的な観察技能、観察記録のつけ方を身につける。 ○ 身近な植物についての観察・実験を通して、生物の調べ方を学習するとともに、植物の体のつくりやそのはたらきを理解し、植物の世界についての総合的な認識を深める。 ○ 身近でおこる光・音・力によるマクロな現象を、観察や実験をもとに解決していく過程を通して、それぞれの性質や規則性を理解する。 ○ 身の回りのさまざまな物質に興味・関心を持ち、物質の持つ基礎的・基本的な性質を理解するとともに、物質を区別するための実験における基礎的操作や技能を身につける。 ○ 大地の活動の様子や地形、地層、岩石などの学習を通して、地表に見られるさまざまな事物・事象を大地の変化と関連づけて見る見方や考え方を身につける
使用教材	未来へひろがるサイエンス1 & マイノート(啓林館) 理科の自主学習1 (新学社) 基礎基本 (正進社)

2. 評価の観点および方法

	評価の観点	評価の方法
①自然事象への関心・意欲・態度	身近な科学・自然に関する事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを調べるとともに、生命を大切に、自然環境を保全とする。	・学習活動への参加の仕方や態度 ・プリント、ワークの作成、提出状況 ・授業での発言 ・定期テスト など
②科学的な思考・表現	身近な科学・自然に関する事物・現象の中に問題を見だし、解決方法を考えて、観察・実験を行い、事象の生じる要因や仕組みを分析的、総合的に考えて、問題を解決する。	・観察・実験の考察 ・ノートの作成状況 ・授業での発言 ・定期テスト など
③観察・実験の技能	身近な科学・自然に関する事物・現象についての観察・実験を行い、観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画、実施、結果の記録・考察など、探求する過程を通して、規則性を見いだしたり、自らの考えを導き出したりして創意ある観察・実験報告書の作成や発表を行う。	・実験・観察に対する態度、操作の仕方 ・スケッチ・作図 ・レポートの作成状況 ・パフォーマンステスト ・定期テスト など
④自然事象についての知識・理解	身近な科学・自然に関する事物・現象について理解し、知識を身につけている。	・定期テスト、小テスト など

3. 学習計画

	各単元と主な学習内容	観点別評価の具体例
1 学 年 1 学 期	〔生命〕植物のくらしとなかま	① 生物の観察や植物に関する事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探求するとともに、生命を尊重しようとする。 ② 生物の観察や植物に関する事物・現象の中に問題を見だし、解決方法を考えて、観察・実験を行い、事象の生じる要因や仕組みを分析的、総合的に考察し、問題を解決する。 ③ 生物の観察や植物に関する事物・現象についての観察・実験を行い、観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験の計画、実施、結果の記録・考察など探求する過程を通して、規則性を見いだしたり、自らの考えを導き出したりして創意ある観察・実験報告書の作成や発表を行う。 ④ 生物の観察や植物に関する事物・現象について理解し、知識を身につけている。
1 学 年 2 学 期	〔エネルギー〕光・音・力による現象 〔物質〕身のまわりの物質	① 光と音及び力の性質に関する事物・現象に関心を持ち、意欲的に観察・実験を行ったり、それらの事象を日常生活と関連づけて考察しようとする。 ② 光と音及び力の性質に関する事物・現象を調べる方法を考えて、観察、実験などを行ったり、規則性を見いだしたりして問題を解決する。 ③ 光と音及び力の性質に関する事物・現象を調べる観察、実験を行い、観察、実験を行い、観察、実験の基本操作や記録の仕方を身につけるとともに自らの考えを導き出し、創意ある観察、実験報告書の作成や発表を行う。 ④ 観察や実験などを通して、光と音及び力の性質に関する事物、現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。 ① 身の回りの物質の性質や水溶液に関する事物・現象に関心を持ち、意欲的に観察・実験を行ったり、それらの事象を日常生活と関連づけて考察しようとする。 ② 身の回りの物質の性質や水溶液に関する事物・現象に問題を見だし、解決方法を考えるなどして観察、実験を行ったり、事象の生じる要因や仕組みを科学的に考察したりして問題を解決する。 ③ 身の回りの物質の性質や水溶液に関する事物・現象について観察、実験を行い、観察・実験の基本操作や記録の仕方を習得するとともに、自らの考えを導き出し創意ある観察・実験報告書の作成や発表を行う。 ④ 身の回りの物質の性質や水溶液に関する事物・現象について理解し、知識を身につけている。
1 学 年 3 学 期	〔地球〕活きている地球	① 地層と過去の様子、火山と地震に関する事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探求するとともに、自然環境を保全しようとする。 ② 地層と過去の様子、火山と地震に関する事物・現象の中に問題を見だし、解決方法を考えて観察・実験や調査を行い、事象の生じる要因や仕組みを時間、空間と関連づけて動的に見たりして問題を解決する。 ③ 地層と過去の様子、火山と地震に関する事物・現象について観察・実験や調査を行い、観察・実験の基本操作を習得するとともに、観察・実験や調査の計画、実施、結果の記録・考察など探求する過程を通して規則性を見いだしたり、自らの考えを導き出したりして創意ある観察・実験報告書の作成や発表を行う。 ④ 地層と過去の様子、火山と地震に関する事物・現象について理解し、知識を身につけている。

4. 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	・授業中は集中できるようにする。 ・板書や自分で気づいたことなどをノートに工夫してまとめる。 ・考えたことや思ったことを積極的に発表する。 ・実験・観察はていねいに安全に行う。 ・ノート、レポート、ワークなどの提出物の期限を守る。
	家 庭	・授業で学習した内容を、その日にノートにまとめなおしたり、ワークを用いたりして復習する。 ・週末など時間があるときに授業で習ったところを教科書・ノートで復習し、ワークで確認する。 ・身近に起こる自然現象や科学について書籍やインターネットなどで調べる。